

ERDB-JPのご紹介

2015.11.10

国立情報学研究所 学術基盤推進部
学術コンテンツ課 CiNii/新CAT担当
上村, 順一||うえむら, じゅんいち

本日のメニュー

- ◆ ERDB-JPって何?, という皆さまを対象に
- ◆ ごく簡単にこのプロダクトのご説明をいたします
- ◆ もう知っているような方々, すみません

電子リソース管理,うまくいってます?

紙媒体に比べると辛いかも……

- 今や電子リソース(電子ジャーナル・電子ブック)は,紙媒体を凌ぐ勢いで増えています
 - うまく管理できていますか?
 - うまく提供できていますか?
- そんなときにはERDB-JPを思い出して使ってつかあさい

そもそもERDB-JPって何?

日本国内で刊行された
電子リソースのナレッジベースです

- ERDB-JP:
「Electronic Resources Database-
JAPAN」
- ナレッジベース:
「Knowledge Base」。略して“KB”

ERDB-JPの概要

日本国内で編集・発行された
あるいは日本語が主な言語の
パッケージでない
電子リソースのタイトルや
提供機関・URLなどの情報が
入っているDBです

ERDB-JPの概要

日本国内で編集・発行された
あるいは日本語が主な言語の
パッケージでない

電子リソースの
提供機関
入っている

例えばIRに搭載の
大学紀要が該当

ナレツジベースって何?

電子リソースの簡易なメタデータ群です

- 提供タイトル,パッケージ名,収録範囲,提供URL,etc……
- 結構いろいろ変わりやすい
 - 管理がしにくい
 - 利用者への情報提供もしにくい
- ひとりでデータ創り込むのは大変
 - じゃ,みんなでやろう

ERDB-JPを使うには？

**ネットに繋がった
webブラウザがあれば使えます**

- NACSIS-CATのような専用端末(専用ソフト)は要りません
- データみるのも作るのも使うのもタダ

ERDB-JPにデータを入れるには？

「パートナー」になってください

- 既に大学紀要を中心とする11,000件以上のタイトルが入っています
- パートナーには2種類あります
 - パートナーA: なんでもできます
 - パートナーB: ちょっとうちだけにしとくわ
- どちらでも好きな方を
- 途中で変えるのもOK

入れたデータはどのようなの？

自機関OPACに出せたりします

- 入っているデータをダウンロードして、
自館のナレッジベースに入れてみる
- クリエイティブコモンズ「CC0 1.0」
です
= どうぞどんどん持ってって
- CiNii Booksにも出ます

どんな方がERDB-JPを運営しているの？

図書館の現場にいる方々です

- NIIは事務局ですが,NIIが事業主体ではありません
- 「大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議」の下の一……
 - 「これからの学術情報システム構築検討委員会」の下の一……
 - ✓ 「電子リソースデータ共有作業部会」の皆さま

当面の目標

3つあります

- ① 日本のナレッジベースの構築
- ② 日本の電子リソースを世界に発信
- ③ 電子リソースのアクセス環境の改善

もうちょい詳しく訊きたいな

2つ方法があります

- 63番でブース出してます
 - 会期中毎日担当者が詰めてます
- スピーカーズ・コーナーでミニプレゼンやります。各回20-25分程度
 - 今日11/10(火) 14:00-
 - 明日11/11(水) 14:00-
 - 明後日11/12(木) 10:30-

詳しくはwebで
あるいはメールで

<https://erdb-jp.nii.ac.jp/>
E-mail: erdbadm@nii.ac.jp

是非 ご協力を

みんなで育てるERDB-JP
つながる,つかえる